KSK 一九八四年八月二十日第三種郵便物承認　毎月(五・十・十五・二十・二十五日)発行　KSK増刊通巻3906号　2026年10月31日発行　定価百円

KSK JAJA REPORT

Vol.22



- さをり織り展 at 小川珈琲堺町錦店
- LINK UP JAJA イベント出店 2026
- 祝!Rub a Dub 40周年
- ONE LOVE RECOVERY JAMAICA LIVE 最終報告
- MIGHTY CROWN 被災者支援 -就学支援編-
- JAJA CALENDAR 2027
- 事務所移転のお知らせ
- 決算報告
- ゆうちょ銀行開設のお知らせ
- 新理事の紹介

NPO法人 リンコップジャジャ
LINK UP JAJA

LINK UP JAJA さをり織り展 at 小川珈琲堺町錦店



2025年1月に開催された「LINK UP JAJA さをり織り展～ジャマイカと日本を手織りでつなぐ～」の第二回が、小川珈琲　堺町錦店にて、2026年8月1日（土）から8月9日（日）まで開催されました。ジャマイカ産ブルーマウンテンコーヒーを販売する小川珈琲さんは、倫理的で道徳的（エシカル）なビジネスの在り方を目指しており、SDGs目標達成への貢献を掲げておられます。そのような背景から「ジャマイカの人を支援するLINK UP JAJAを応援したい」との思いを持っていただき、当法人をご支援頂いています。

今回の展示会は前回同様、当法人が行う手織りを通した障害者支援に加え、2025年10月末にジャマイカに甚大な被害をもたらした大型ハリケーン・メリッサを受け、当法人がこれまで行ってきた被災者支援、および、小川珈琲がレゲエサウンドMIGHTY　CROWNと企画した支援コーヒー【JAMAICA　LOVE　BLEND】が生まれた経緯や支援金の使い道などについても発信しました。

トークを交えて頂いた小川珈琲の新田哲志さんは大のレゲエファンで、年に一度のジャマイカ出張を楽しみにされています。新田さんの「レゲエの“ONE LOVE”というフレーズは、自分にとって大きな意味を持つ」という言葉からも、レゲエは単なる音楽ではなく、その人の価値観と行動に大きく影響を与える力強いメッセージであることを改めて感じました。ジャマイカのブルーマウンテンコーヒーが繋いだ小川珈琲とLINK UP JAJAのご縁も、まさにJah Guide（運命、導き）と思わずにはいられません。

展示期間中、会場ではエッジヒル特別支援学校の学生が手織りした色鮮やかな手織り作品を展示するとともに、卒業生が制作した製品を販売しました。さらに企画の一環として、来場者が実際に手織りを体験できるワークショップを実施し、たくさんの方にご来場頂きました。展示会やワークショップ来場者の方々に直接私たちが向き合う課題や抱く目標をお伝えすることにより、理解と共感を得て、新たな支援者の獲得につながりました。

インターネットを通じて発信することが主流となっていますが、そんな時代だからこそ、人と人が直接触れ合う機会を大切にしていきたいと思います。会場にお越しくださった皆さま、全面的にご支援くださった小川珈琲の皆さまに心から感謝申し上げます。皆さまとのLINK UP（つながり）により当法人がパワーアップし、障害者支援や被災者支援事業を継続、発展させていく姿をぜひ見守って頂きたいと思います。





ワークショップ協力：アトリエSUYO @suyo.osaka
BGM協力：Chozen Lee and THE BANG ATTACK @chozenlee_and_the_bang_attack Youth of Roots @youth_of_roots
支援コーヒー：MIGHTY CROWN @mightycrown_entertainment
企画・開催の全面的バックアップ：小川珈琲堺町錦店 @ogawacoffee_nishiki

LINK UP JAJA イベント出店 2026

代表の「なっちゃん」こと永村夏美は、普段はジャマイカで障害者支援などの活動に取り組んでいますが、1年に数か月は日本で国内業務を行います。レゲエコネクションを頼りに各地で開催される音楽イベントでジャマイカグッズを販売し、売上を活動費に充てています。昨年に続き、今年もたくさんの方にサポートを頂いて、本当に有難いです！

2026年夏 出店記録

5/24(日)　ジャマフェス大阪　@jamafes
6/20(土)21(日)　ジャマフェス東京
6/27(土)　Chillax　@hostel_chillax_osaka
7/5(日)　JAJA HOUSE　@jajahouse2019
7/11(土)　Totally Retro　@totallyretro
7/12(日)　Corner Shop　@perverseiq
8/10(月)　アイリーノボリタイ20周年　@noboritai
at 京都 Metro　@metro_kyoto
8/22(土)　横浜 Cool Runnings　@coolrunnings045
8/23(日)　Bob Marley Song Contest　@bob_son_oasis
8/24(月)　SUNKAK 9th Anniversary　@_sunkak_
at 葉山 Oasis　@oasis_jahnodebeach
9/6(日)　Sweet River Rock　@jahworks_official
10/3(土)　YARD MAN CAMP FESTIVAL　@yard_man_camp_festival（予定）
11/3(火)　ROOTS FESTIVAL　@rootsfes2026（予定）

昨年出店した熊本がこの度の地震で被災し、胸を痛めています。
9月6日に行われたJah　Works主催のイベント「Sweet　River　Rock」ではLINK UP　JAJAブースで熊本募金を募り、OGAの投げ銭や支援ポストカードの売上も合わせて、熊本県人吉市で支援活動を行うNPO法人ITALへ25,339円を寄付しました。日本でもジャマイカでも繋がりを広げ、交流を深めて、みんなで支え合って生きていきたいですね。Blessed Love!





祝！京都 Rub a Dub 40周年

京都・三条にあるレゲエバー「ラバダブ」は老舗レゲエバー／クラブとしてよく知られていますが、数年前からオーナーの山本ニックさんのご厚意で、LINK UP JAJAのマンスリー支援会員になって頂いています。

ニックさんは一見「気さくなイケオジ」ですが、LINK UP JAJA代表の永村が生まれる前からジャマイカに通っていました。ゲットーと呼ばれる貧困地域でジャマイカのカルチャーを学び、日本に帰国してからは伝説のレゲエクラブ「ダイナマイト」をオープンするなど、関西のレゲエシーンを作ってきたレジェンドです。ラバダブは京都レゲエの中心地となっていますが、「バブル時代は満員すぎて酸欠になり、煙草を吸おうと思ってもライターの火がつかなかった」という伝説を持っているほどです。現在のラバダブも、店主ミサちゃんの温かい人柄に引き寄せられ、たくさんのお客さんで賑わっています。

そんなラバダブが2026年でなんと40周年を迎えるということで、同じくニックさんが経営するクラブ「メトロ」で行われた周年パーティーにお祝いに行ってきました！世代を超えたレゲエ関係者やお客さんに包まれて、会場はIRIE（アイリー：楽しくていい感じ）で素晴らしい空間に。オールナイトはアラフォーにはなかなかきついですが、この日は気づけば朝になっていました！

大阪で生まれたNPO法人LINK UP JAJA、京都でのコネクションも確実に育っています。日本全国にレゲエの仲間を増やして、ジャマイカと日本をつなぐ活動を続けていきたいです。ラバダブ40周年、改めておめでとうございます！50周年パーティーも楽しみです！

Rub a Dub

〒604-8002
京都府京都市中京区石屋町115
辻田ビル B1F

アクセス:
〇京阪本線「三条駅」6番出口から
徒歩約2分
〇地下鉄東西線「三条京阪駅」から
徒歩約4分
〇京都市営地下鉄「京都市役所前駅」
1番出口から徒歩約4分



ONE LOVE RECOVERY JAMAICA LIVE 最終報告



2026年4月3日に東京で開催された、ハリケーン・メリッサ被災者支援「ONE LOVE RECOVERY JAMAICA LIVE」プロジェクトの最終報告です。LINK UP JAJAはチャリティーライブ収益 ¥1,052,632 をお預かりし、被災者支援を行いました。

2026年4月8日、セントアン教区リントンパーク地区の被災者へ屋根などの資材を寄贈しました。リントンパークは政府と外国資本によって長年ボーキサイト採掘が行われている「マイニング・エリア」のひとつで、地元民の多くは農家です。住民は、2025年10月末に上陸したハリケーンにより自宅が被災したことに加え、農作物にも甚大な被害を受けました。農家のリーダーであるフォスターさん（写真右）に調整をお願いして、フォスターさんを含む6名の被災者に資材を購入し、配達の当日は永村もリントンパークに出向いて、トラックで被災者宅に資材が運ばれる様子を見届けました。

その後、LINK UP JAJA代表の永村が5月下旬に帰国となり、支援金の一部が未使用であったため、2026年9月にジャマイカに戻ってから残りの支援金を使って被災者支援を行う計画でした。ところが今回、代表永村の出国が延期されたため、電話等で状況確認等を行い、遠隔で支援する形となりました。

当初はマンチェスター教区にある幼稚園の屋根の修繕を検討していましたが、教育機関は行政支援を受けられる可能性があることに加え、ライブ発起人の一人であるジャマイカ出身のMacka Ruffin（マカ・ラフィン）さんの知人が、被災から10か月が経とうとしている今も屋根の修復を行えていない状況であることが判明し、この方の自宅の修復を行うことにしました。

被災者グリーンさんご夫妻は4ベッドルームの自宅に暮らしていましたが、コンクリートの天井がある1部屋を除いた全てのセクションのトタン屋根が損壊したため、現在は生き残った1室で生活しています。ビデオコールで初めてご夫妻に対面した時も、剥がれた屋根の隙間から空が見えていました。残念ながら家全体を修復するには費用が足りないため、優先的に使いたい部屋を選んで見積を取り直して頂き、2026年9月8日、現地の工務店に支払いを行いました。ご夫婦は、資材が雨ざらしにならないよう自宅のスペースを整えてから資材を受け取るとのことです。グリーンさん夫妻は日本からの支援へ厚い感謝の意を示されています。

会計報告

支払手数料（海外送金手数料など）	¥15,155
旅費交通費	¥7,728
印刷費	¥19,201
通信費	¥1,727
購入費（資材等）	¥797,794
運搬費	¥11,250
雑給（現建設作業員への支払いなど）	¥195,525
福利厚生費（作業員まかないなど）	¥7,054
合計	¥1,055,434
支援金合計	¥1,052,632
残高	-¥2,802

※1 海外送金手数料　※2 作業員日当　※3 作業員まかない
※支援金は、上記2グループ以外の被災者への支援にも活用しています。

ONE LOVE RECOVERY JAMAICA LIVE
企画・開催：　ONE LOVE RECOVERY JAMAICA LIVE実行委員会
会場：　Robin Club 表参道 ◎@robin_club_omotesando
Musicians:　•Macka Ruffin & Macka Roots Band ◎@davemcanuff @mikibabywatanabe @kendayo @ishiokamayumi @davidjoseph741
•NANJAMAN ◎@bakuon_NANJAMAN　•ROCKERS FAR EAST ◎@itaktojo @raskanto @rootsmuzik
•Youth of Roots ◎@youth_of_roots　•Catapila (Jamaica) ◎@freemynz_catapila　•Maxine Reyes (Jamaica) ◎@maxinereyeslive
•Corn Head ◎@cornhead045　•Karamushi ◎@karamushi44　•CHAN-MIKA ◎@doremifamikadeath
•Erika Crymson ◎@erikacrymson　•Green Ting Team ◎@greentingteam
Selectors:　•Big H ◎@reggae_dub_club_open　•家永直樹 ◎@naoki_ienaga　•DJ MaSaMaTixxx (Racy Bullet) ◎@masamatixxx
協賛：　CWW (Connect Worldwide) Japan　•ジャマイカコーヒー輸入協議会　C-United
写真：　飯田陽平 / Yohei Iida ◎@yohei.iida
フライヤーデザイン：◎@soranowa66

被災者支援 2　MIGHTY CROWN 就学支援編

レゲエサウンドMIGHTY　CROWNの被災者支援プロジェクトの続編です。ジャマイカの新年度は毎年9月で、保護者は夏休み期間中に就学準備を行います。公立学校の授業料は無料ですが、制服や教科書、交通費や昼食費は自己負担です。ジャマイカは島国であるため輸入品が多く、さらに近年のインフレや観光地価格が影響し、生活コストは決して安くありません。このような状況で、被災した保護者にとって教科書や制服などにかかる数万円の出費が大きな負担であることは容易に想像できます。

今回、特に被災の状況が激しかったジャマイカの4つの教区：St.　James,　Westmoreland, St. Elizabeth, St. Annを支援対象地域とし、ジャマイカの教育団体Jamaica 4-H Clubsとパートナーシップを結んで各教区50名、合計200名の被災児童を支援しました。保護者は支給された1万円分の文具引換券を使って、子どもの教科書や文具を購入しました。

4-H Clubからメッセージ

当団体、またジャマイカの人々を代表して、ハリケーン・メリッサにより甚大な被害を受けた子供たちやそのご家族に対し、多大なるご厚意をお寄せくださった日本の皆様に、心より感謝と御礼を申し上げます。新年度に子どもたちが学校に戻るためのご支援は、まさに適切なタイミングで届き、大きな助けとなりました。心よりお礼申し上げます。

MIGHTY CROWN @mightycrown_entertainment





JAJA CALENDER 2027

今年もチャリティーカレンダーを発売します！全国のお店や団体に委託販売のご協力をいただき、オンラインストアで毎年購入してくださる方もいて、イベント出店時などに「カレンダー毎年使ってます！」とお声がけ頂くことも増えました。今回はジャマイカの人たちの写真に加え、2026年に行われたMIGHTY CROWNやOGA from Jah Worksによる被災者支援の記録も掲載しています。ぜひ2027年もたくさんの方に使って頂き、日本とジャマイカをつなぐ取り組みを応援して頂けると嬉しいです。委託販売にご協力いただける店舗や団体もまだまだ募集しています。ONE LOVE！

JAJA CALENDAR 2027　定価 2,000円
CHAKA CHAKA online storeで11月下旬から販売予定



事務所移転のお知らせ

この度、大阪市内の事務所を移転します。他団体に業務委託しているため、お手数ですがお問い合わせはメールまたはHPのお問い合わせフォームからお願いいたします。
移転後の住所
〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル402
関西障害者定期刊行物協会内

※業務委託先の関西障害者定期刊行物協会は、関西地域の障害者団体が発行する通信などの定期刊行物を、安価な特例郵便料金で円滑に郵送・流通させるための仕組みづくりや発送業務委託を行っています。同協会への加盟に興味がある方は、当法人のメールアドレスまたはお問い合わせフォームからお問い合わせください。

令和7年度決算報告

令和7年度（2025年）NPO法人LINK UP JAJA決算報告書

	フェアトレード	被災者支援	障害者支援	国際交流	法人管理	合計
受取会費					199,815	199,815
受取寄付金		6,549,818	276,025	80,730		6,906,573
事業収入	1,938,210					1,938,210
雑収入	11,000				21,424	32,424
受取利息					3,534	3,534
	1,949,210	6,549,818	276,025	80,730	224,773	9,080,556
						0
期首在庫	490,191					490,191
商品仕入れ	826,379					826,379
材料仕入	20,075					20,075
直接労務費	21,680					21,680
期末在庫	(330,416)					(330,416)
購入費		2,891,464	12,118	178,873		3,082,455
運搬費		47,532				47,532
支援旅費交通費		24,076				24,076
小計	1,027,909	2,963,072	12,118	178,873	0	4,181,972
雑給	20,000	753,011	5,000			778,011
謝金			9,230			9,230
外注工賃	34,300					34,300
福利厚生費	1,025	2,579	34,784	1,160		39,548
外注費	65,000	12,608	11,559			89,167
旅費交通費	508,244	90,968	8,717			607,929
通信費	81,607	143,191	76,147	6,566		307,511
交際費	31,782		2,000	5,567		39,349
会場費	86,993		100,000			186,993
地代家賃	48,125				203,112	251,237
修繕費		15,000				15,000
消耗品費	29,097		98,766			127,863
租税公課				447		447
運賃	137,273					137,273
印刷費	17,838	557	104,780		985	124,160
広告宣伝費	5,430		72,370	2,000		79,800
支払手数料	41,212	5,137	57,917	2,985	181,353	288,604
音響費	55,000			29,250		84,250
雑費	6,263	4,014				10,277
減価償却費	191,143					191,143
雑損失					91,332	91,332
小計	1,360,332	1,027,065	581,270	47,975	476,782	3,493,424
経常費用計	2,388,241	3,990,137	593,388	226,848	476,782	7,675,396
経常増減額	(439,031)	2,559,681	(317,363)	(146,118)	(252,009)	1,405,160
法人管理費按分	83,608	139,687	20,773	7,941	(252,009)	
部門計上利益	(522,639)	2,419,994	(338,136)	(154,059)	0	1,405,160
法人税等	69,460					69,460
部門別利益	(592,099)	2,419,994	(338,136)	(154,059)	0	1,335,700

活動計算書、貸借対照表、財産目録は当法人HPおよび内閣府NPOポータルサイトで公開しています。

※活動計算書、貸借対照表、財産目録は当法人のHPおよび内閣府NPOポータルサイトで公開しています。

ゆうちょ銀行の振替口座を開設しました！

支援者の方々から「クレジットカード決済や銀行振込が大変」とのお声を頂き、この度ゆうちょ銀行口座を開設しました。会報に同封している振込用紙は振込を強要するものではありませんのでご安心ください。

ゆうちょ銀行 普通：四一八店
記号・番号　14180-82067931
名義人　NPO法人LINK UP JAJA

新理事の紹介

NPO法人LINK UP JAJAの理事会に新たなメンバーを迎えました！ジャマイカで障害者支援を行う団体として、理事に障害当事者のお二人を迎え、インクルーシブな理事会と運営を目指します。

理事　中村 清司（なかむら きよし）



奈良盆地の真ん中にある磯城郡三宅町で生まれ育ち、今も昔も町の名物男です。日中活動している「ひまわりの家」の隣の三宅小学校の子どもたちから「きよっちゃーん！」と声がかかる。自閉症を持つ中村さんは小学校時代「情緒障害児学級」に在籍していた。成人してからは「ピープルファースト」という知的障害者を中心としたセルフアドボカシー(当事者による権利擁護活動)組織の全国事務局長を務める。旧優生保護法による強制不妊手術の被害者の裁判支援など、障害を持つなかまの権利のため、闘い続けている。

理事　塚本 莉朱実（つかもと りずみ）



私の名前は塚本利朱実です。大阪市生野区に住んでいます。生野区には在日韓国朝鮮人の人がたくさん住んでいます。おいしい韓国料理のお店がたくさんあります。最初は家から作業所に通って、そのあとに家を出て、グループホームに入りました。自立生活を始めたのは19歳の時でした。保母さんとして１６年間働きました。今は就労支援事業所でお仕事をしています。事業所ではイベントがたくさんあるから楽しいです。ぱれっとで親友が出来ました。毎朝親友と一緒に通っています。コンビニに一緒に行きます。

NPO法人LINK UP JAJA

JAJA会員さん大募集！

NPO法人LINK UP JAJAを支えてくれている皆さん、本当にありがとうございます。お陰様で、2020年に発足した当法人は2026年4月1日を以って7年目(令和8年度)を迎えました。法人の活動は皆さんから頂く年会費や寄付金を利用して運営しています。年会費は3,000円で、会員の皆さんには年に4回会報「JAJA　REPORT」を郵送し、法人の活動についてご報告しています。年会費は銀行振込やクレジットカード決済でも納めて頂くことができます。ジャマイカにおける支援事業の持続と発展のため、皆さんの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

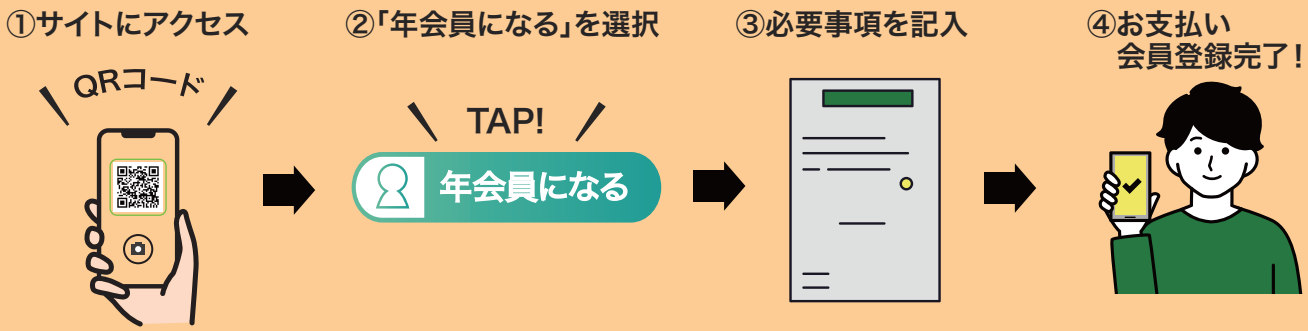
銀行振込で寄付金や会費を納めてくださる皆さまへ
ご入会をご希望される方は年会費3000円をお振込み頂き、info@linkup-jaja.org にメールをお願いします。本文に【①振込名義人　②振込金額　③お振込日　④会報送付先のご住所とお名前　⑤領収書を希望される方は「領収書希望」】とご記入ください。領収書はPDFファイルで送付させていただきます。メールを頂けないと会報を発送することが出来ませんので、ご注意ください。温かいご寄付も下記口座までお願い致します。

振込先
楽天銀行　　第三営業支店(253)普通 7194483
ゆうちょ銀行　四一八店　普通 (記号・番号)14180 - 82067931
名義人　　NPO法人LINK UP JAJA

クレジットカード決済で楽ちん！Syncable
NPO支援のプラットフォームSyncable(シンカブル)では、クレジットカード決済で会費を納めて頂ける他、自動更新を選んで頂くと毎年度自動的に会費を納めて頂くことが出来ます。NPO法人LINK UP JAJAの年会費(3,000円)の引き落とし日は毎年3月1日です。単発の寄付をして頂くこともできます。
https://syncable.biz/associate/LINKUPJAJA

Syncable

～会員登録の流れ～



編集人: NPO法人LINK UP JAJA

コロナ禍真っただ中の2020年、ジャマイカを支援するため立ち上がる。コロナによる経済的被害に苦しむものづくり職人を「フェアトレード事業」という形で応援。2022年、仕事に就けず貧困で社会との繋がりを持ちづらいジャマイカの障害者を支援するため事業を立ち上げ、活動の柱とする。障害を持つ人と手織りやアートに取り組み、彼らが社会から排除されず、地域の中で認められて自分らしく生きることを目指して支援している。

NPO法人LINK UP JAJA(リンコップジャジャ)
〒543-0015　大阪府大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル402 関西障害者定期刊行物協会内
info@linkup-jaja.org
WEB　https://linkup-jaja.org/

NPO法人LINK UP JAJA
リンコップジャジャ
@LINKUPJAJA

KSK 一九八四年八月二十日第三種郵便物承認　毎月(五・十・十五・二十・二十五日)発行　KSK増刊通巻3906号　2026年10月31日発行　定価百円
発行人　関西障害者定期刊行物協会　住所　大阪市天王寺区真田山町2-2東興ビル402